

一トナリ、一位ヨリ五位ニ至リ、蔭子ハ初メ從五位下、若クハ正六位上ニ叙セラル、ヲ例トス、官ハ大臣、納言、神祇伯、或ハ大學頭等ニ任ゼラル、是レマタ諸臣ノ下ニ立タシメズシテ多クハ長官ニ任ゼラル、例ナリ、其位記官職アルモノニハ位田食封ヲ賜ヒ、一般ノ男王女王ニハ、共ニ春秋二季ニ時服料、及ビ季祿ヲ賜フ、後諸王漸ク蕃衍スルニ及ビテハ、時服ヲ賜フベキ諸王ノ數ヲ限定シ、其死闕ヲ待チテ、順次之ヲ補フコトニ定メラレタリ、

凡親王ニシテ大罪アレバ、先ツ屬籍ヲ削ル、伊豫親王ノ幽セラレタル、不破内親王ノ流ニ處セラレタル時ノ如キ是ナリ、諸王ニシテ大罪アレバ、先ツ王名ヲ除ク、鹽燒王ノ獄ニ下サレタル、長野女王ノ配流セラレタル時ノ如キ是ナリ、但シ親王諸王共ニ、多クハ姓ヲ賜テ庶人トナシ、然ル後處罰セラル、ヲ例トス、

〔日本書紀三武〕諸皇子

〔類聚名義抄六〕親王ミコ

〔蓮步色葉集四〕親王唐帝大王、竹園固、天枝、

〔下學集上〕親王_{指皇子、或帝之兄弟、叔父等也。}、竹園_{親王唐}、天枝、帝葉_{共指}

〔徒然草上〕竹のそのふの末葉まで、人間のたねならぬぞやんごとなき、

〔史記五十八〕梁世家、於是孝王築東苑、方三百餘里、島諸宮觀相連、奇果佳樹、瑰禽異獸、靡不畢備、俗人言梁園也、竹大治宮室、爲複道自宮連屬於平臺三十餘里、按今城俗云平臺、又一名修竹苑、○節略

〔邦輔親王御誕生記〕永正十年三月廿一日、○中抑從禁裏御大刀口範久爲御使、若宮誕生珍重之由被仰下、廿七日、前内府大刀口一腰持參、竹園○伏見宮御對面、廿八日、典藥頭親就朝臣、大刀大藏卿、大刀兩御所進之、四辻大納言、大刀賴孝、大刀等持參、各竹園御對面、新典侍殿來臨、一荷兩種被進、三條内府同前、大刀持參、於產所有三獻云云、以後竹園御對面、